

滋賀銀行・損害保険ジャパン他皆様による ヨシ刈りボランティア開催

12月の第1土曜日。今年も滋賀銀行様・損害保険ジャパンの皆様によるヨシ刈り活動が行われました。参加者の半数程度がヨシ刈り初体験とのことでしたが、ベテラン行員の皆さんがカマの使い方や、ヨシの見分け方などの確にサポートしてくださり、今年も無事にヨシを刈ることができました。刈り取られたヨシは財団でお預かりし、滋賀銀行で使用される名刺の原料などとして活用されます。今回の活動によるCO₂の回収量は0.51トンほどとなる見込みです（滋賀県「ヨシ刈りによるCO₂回収量の算定ツール」による）。琵琶湖の固有種ニゴロブナ、ワタカの放流も同時に行われ、滋賀県の江島副知事も活動にご参加されました。活動の後は「CoCo壺番屋」のカレーがふるまわれ、冬らしい澄んだ青空の下、労をねぎらいあいました。皆様、おつかれさまでした。

○日時：令和3年12月4日(土)AM ○場所：近江八幡市安土町常楽寺
○参加者：180名

昨年はコロナの影響で55名での開催でしたが、今年には180名が西の湖に集いました。



先輩におそわりながら、丁寧にヨシ束を作っていきます。



CoCo壺番屋の鹿カレーに長い列。
ヨシ刈りの疲れを癒します。



きれいな丸立てができました。
集まったヨシ、大切に使用させていただきます

